

福島県地域活動団体 情報シート (2017年度)

設立年	2015年	4月	設立後	満3年	法人登記	2016年	6月
法人格/ふりがな	法人格名		とみおかまちさんてんいちいちをかたるかい				
団体名	特定非営利活動法人		富岡町3.11を語る会				
代表者氏名	青木 淑子			役職	理事長		
活動拠点 所在地	郵便番号	960-2157					
	住所	福島県郡山市長者一丁目7番17号 さくらビル3階302-2号室					
団体TEL	024-955-6760 (郡山)			FAX	024-955-6760 (郡山)		
	0240-23-5431 (富岡)				0240-23-5431 (富岡)		
URL	http://tomioka311.org/			メールアドレス	kataribe.ao@gmail.com		
活動エリア	県中 (郡山市)	相双 (富岡町)	県全域	県外			
活動分野 (テーマ)	社会教育の推進	まちづくりの推進	観光の振興	学術・文化・ 芸術・スポーツ	災害救援	指定都市の条例で 定める活動	
団体概要 (定款・会則による 団体のミッション 等)	この法人は、2011年3月11日に発生した東日本大震災とそれにともなう福島第一原子力発電所の事故により、多大なる被害を受けた富岡町の現状と課題を、全国各地に避難した住民や避難先地域の人、震災からの復興に関心を持つ人に対して「語り人」が広く語り伝える事業を行うことで、「被災地福島の実実」を世に伝え、「復興」のあるべき姿を共に考え、共に実現することを目的とする。						
直近3年の主な 事業 (実績)	○語り部活動 (全国) ○地域のみなさんとの交流を目的とした企画講座の実施						
今年度主な事業 (取り組み)	○上記活動を継続しています。						
役員・会員	役員	理事/監事	理事8名/監事2名	正会員	20名	個人	
前年度収入 (決算)	12,816	千円					
地域へのメッ セージ							

◆いろいろお伺いしました

a. 震災から7年を過ぎ、今後への展望

震災の体験を語ると共に復興に向かう町の現状と課題を語り伝え、聞いてくれた方が自分の問題として共に考えていく活動にしたい

b. 理事会や事務局機能、会計・監査機能の整備

事務局の人員不足はあるが、他は整備している

c. 資金集め (会費・寄付) や自主事業収入について

助成金の申請手続きと採択の基準が理解できず悩みが多いが何とか活動が継続できるように努力している。賛助会員は64名。口演料と資料販売は経費を引くとほぼゼロ。

d. 法人格の選択及び認定NPO法人・公益法人取得について

NPO法人の選択は間違っていなかったと思う。

e. 活動への福島の復興の影響

復興に向かい日々変化していく町、県の現状を正しく把握していくようにしている。県や町が力を入れているアーカイブに語り部としての活動が認められていることにやりがいを感じている。